

BROADWAY MUSICAL NIGHTS

9週連続特別上映!!

ブロードウェイ ミュージカル ナイツ in 日劇PLEX

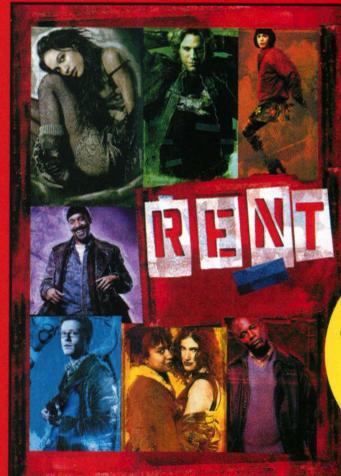
ブロードウェイの大ヒットミュージカルを完全映画化した、極上のエンターテインメント!!

プロデューサーズ



3/10(Sat)
~
3/23(Fri)

RENT レント



3/24(Sat)
~
4/6(Fri)

シカゴ



4/7(Sat)
~
4/20(Fri)

オペラ座の怪人



4/21(Sat)
~
5/11(Fri)

BROADWAY MUSICAL NIGHTS

銀座の夜はミュージカル!!

ニューヨーク・ブロードウェイでは連日様々なミュージカル作品が上演され、チケット売り場は長蛇の列が当たり前。大ヒットした作品は映画化されて、更に多くのファンが楽しんでます。今回、日劇PLEXでは、そんなミュージカル映画の中から厳選した4本を9週間にわたって上映いたします。銀座の夜を歌と踊りの素敵な時間で彩ってみてはいかがでしょうか。



トニー賞受賞作品ばかり

映画の世界にアカデミー賞があるように、ミュージカルの世界にはトニー賞があります。今回のラインナップは、このトニー賞を多部門にわたって受賞したもののばかりです。歌も踊りもストーリーも、全てに高い評価がされた選りすぐりの4作品です。



リバーブ効果を劇場で体験してください

ご自宅でDVDを楽しまれる方も多いことと思います。しかし、ミュージカル映画をご覧になるなら、やはり映画館が最高です。複数の大スピーカーを使う大きな劇場では、それぞれの音が微妙にずれて耳に達することによる「リバーブ」という音響効果があります。これにより、「広い空間にいる」という感覚が生まれます。ブロードウェイの劇場にいるような気分でミュージカル映画をお楽しみください。



プロデューサーズ

最低の脚本+最低の演出家+最低の役者=最高のミュージカルが完成!?



introduction

メル・ブルックス監督による68年の傑作コメディを2001年にブロードウェイでミュージカル化し、トニー賞史上最多の12部門を獲得した話題の舞台を、今度は再び映画版として完全リメイクした痛快ミュージカル・コメディ。出資金を騙し取ろうと失敗確実なヒトラー礼賛ミュージカルの製作に乗り出したプロデューサー・コンビが辿る顛末を、きわどいギャグ満載で描き出す。主演にはブロードウェイ版のオリジナルキャスト、ネイサン・レインとマシュー・プロデリック。共演に「キル・ビル」のユマ・サーマンと「奥さまは魔女」のウィル・フェレル。また、舞台版の演出・振付を担当したスーザン・ストロマンが本作でもメガフォンを取り監督デビューを果たした。

3月10日~3月23日(3月15・16日 休映)

RENT/レント

未来も過去もない僕らはこの一瞬を生きる。最後の瞬間まで・・・



introduction

そのミュージカルは、上演前からすでに”伝説”となることを運命づけられていた・・・脚本、作詞、作曲を手がけたジョナサン・ラソンが、プレビュー公演の前日に35歳の若さで死亡するという波乱の幕開け。1996年2月にニューヨークのダウンタウンの小劇場で初演されるや否や、リアルでセンセーショナルなストーリーと、ロックをベースとしたドラマティックな音楽が瞬間に話題を呼び、たった3ヵ月でブロードウェイの大劇場へ進出。その後、トニー賞を始めとする各演劇賞を総なめにし、さらにミュージカルとしては異例となるビュリツァー賞をも受賞。そして今、その”伝説”は待望の映画化によって、新たな輝きを放つ。

3月24日~4月6日

シカゴ

この街では、銃弾一発で有名になれる



introduction

トニー賞受賞作で、ミュージカルの神様と称される振付・演出家ボブ・フォッシーの名作を華やかに映像化。それぞれに思惑や野望を抱いた3人の男女を中心とした熾烈な駆け引きや人間模様、歌と踊りで繰られる豪華絢爛にしてなんとも楽しい一作。監督は、現在ブロードウェイで活躍する振付兼演出家のロブ・マーシャル。劇場映画としては本作が監督デビューとなる。メインキャストとなるレニー・ゼルウィガー、キャサリン・ゼター・ジョーンズ、リチャード・ギアの3人がみごとな歌と踊りを披露。2002年のアカデミー賞では作品賞をはじめ6部門を受賞。また、ゴールデン・グローブ賞でも作品賞と主演男優、主演女優賞を獲得。

4月7日~4月20日

オペラ座の怪人

世界で一番有名な、哀しくも美しい愛の物語



introduction

「キャッツ」「エビータ」などの大ヒットミュージカルの生みの親である稀代の天才作曲家アンドリュー・ロイド・ウェバーの最高傑作「オペラ座の怪人」を自らプロデュースし、完全映画化! 1986年のロンドン初演以降、世界中でロングラン公演を続け、日本でも劇団四季により1988年から全国各地で公演が行われている。あまりにも有名な音楽、そして豪華な衣装や場面の数々。今回映画化にあたり、自らプロデュースを行い、舞台では表現できなかった部分を見事に再現している。そして主演3人の吹き替えなしの圧倒的歌唱力と総勢100名のフルオーケストラによる演奏はまさに圧巻! 舞台版のファンの方ももちろん、ミュージカルにあまり馴染みのない方でも要チェックの作品だ。

4月21日~5月11日

日劇PLEXにて3月10日(土)より9週連続 特別上映!!

毎日19時30分開映 一般・大・高校生 ¥1,500(税込) シニア・レディースデイ ¥1,000(税込) ※その他割引との併用不可